

一文字処理区 大規模雨水処理施設整備事業計画（岩国市）

（様式1）

項目	内容・施策等
選定理由	合流地区エリアである一文字処理区では、管きよの経過年数が50年を超えているものがあり深刻な老朽化が問題となっている。適切な機能を確保することが急務であり、特に浸水被害を防止し大雨時には迅速な雨水排水機能を維持するために、集中的な管路施設の改築が必要不可欠である。
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状対象降雨：57mm/hr <p>② 目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命や財産を守る観点から、緊急度の高い老朽管を改築し、被害を未然に防止し、下水道管の流下機能を低下させることなく安定した下水道サービスを提供する。 <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <p>i)ハード対策</p> <p>施設整備により、57mm/h（1/10確率）の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</p> <p>ii)ソフト対策及び自助</p> <p>施設整備で対象とする降雨量を上回る想定最大降雨143mm/hの降雨において、内水ハザードマップ作成・公表などの情報提供を実施することにより、浸水被害をできるだけ小さくする。</p>

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・有（令和 年 月 日策定済み） ・策定予定（令和10年3月末策定予定） 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・合流管きよの改築 延長 362.82m
			下水道管理者以外	
	ソフト対策	下水道管理者	・内水ハザードマップの作成・公表	
		下水道管理者以外	・内水ハザードマップの配付による浸水リスクの啓発（岩国市危機管理課）	

	自 助	ハード 対策		
		ソフト 対策		

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

- * 下水道浸水被害軽減総合事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充分にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設をすべて記載すること（別紙可、下水道浸水被害軽減総合事業の様式を参照）。なお、下水道浸水被害軽減総合計画を策定済みの場合は、その施設調書を添付すること。
- * 下水道総合地震対策事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充分にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設整備を総合地震対策計画に位置づけること。
- * 下水道施設の改築（浸水に対する安全度の向上を伴わないもの）を実施する場合には、当該施設の改築を下水道ストックマネジメント計画に位置づけること。（総合地震対策計画に位置づけられている場合を除く）

年度計画（百万円）

名称	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	計
合流管渠	160	160	160	160	160	800

項目	内容・施策等
整備効果	・標準耐用年数 50 年を超過している一文字処理区の管路施設について、雨水排水機能を適切に確保する。(57mm/hr、10 年)
放流先河川との調整状況	・浸水対策に係る調整事項なし。
その他	

大規模雨水処理施設整備事業計画（一文字処理区）

